

監査基準委員会報告書530「監査サンプリング」の訂正とお詫びについて

2011年12月22日付けで公表いたしました監査基準委員会報告書530「監査サンプリング」につきまして、誤りがございましたのでお詫び申し上げ訂正いたします。訂正箇所は以下のとおりです。訂正箇所は赤字とし、ハイライトを付しております。なお、新旧対照表及び関連比較表についても同様の訂正の他、一部字句訂正を行い、ファイルを差し替えております。

《付録3 詳細テストにおけるサンプル数に影響を与える諸要因の例示》

訂正後			訂正前		
要 因	サンプル数に与える影響		要 因	サンプル数に与える影響	
3. 母集団における実際の虚偽表示額が許容虚偽表示額を上回らないことについて、監査人が得ようとする保証水準が高くなる。	増加する。	サンプルのテスト結果が母集団における実際の虚偽表示を示していることについて、監査人が得ようとする保証水準が高くなるほど、より多くのサンプル数が必要となる。	3. 許容虚偽表示額が母集団における実際の虚偽表示額を上回らないことについて、監査人が得ようとする保証水準が高くなる。	増加する。	サンプルのテスト結果が母集団における実際の虚偽表示を示していることについて、監査人が得ようとする保証水準が高くなるほど、より多くのサンプル数が必要となる。

以 上